



新車導入

十一月に油圧ショベルコマツP350が納車になりました。老朽化した同型の旧PC350と交換したものです。最近では建設機械にも電子制御やIT技術が導入され、操作性、メンテナンス性が向上していると感じました。安全祈願をした後、早速現場で活躍しています。

年末年始「ご安全に！」

毎年恒例の年末年始無災害運動が実施される。砕石業界では6日に安全パトロールを実施する予定である。雪が降り始めるこの時季になると転倒事故が多くなる。誰でも一冬に2、3回はころんだ経験があるのではないだろうか。昨年、滑つてころんで手をついたら、たまたま鋭利な石があり手を切った。思いもよらないことである。しかし、思いもよらないから事故なのである。せめて手袋でもしてあれば、後悔しても遅い。いざという時に我が身を助けてくれる保護具をもう一度見直し、無事故で明るいお正月を迎えたいものである。

分別の効能

混ぜればゴミ 分ければ資源

産廃協会岩手県支部の視察で福岡市博多区周辺のリサイクル工場を見学させていただきました。福岡市は140万人を超え、人が生活してお

りそこから排出される資源ごみや産業廃棄物の量は我が二戸市のそれとは比較にならない驚きでした。電化製品、なかでもエアコンの多さに驚かされた。いろいろな工程をへて資源ごとに回収されるわけですが、ここでも最後は人の目と手で最終チェックをしていて、「回収できるものは全て回収する」意識が徹底されています。事実、人の手が加わる事で3%、7%の売上アップするそうです。物の大切さ、ありがたさが薄れてきている時代、「もったいない」「まだ使える」「気持ち悪い」といって、子供にも伝えていきたいと思いをしました。



第5回環境シンポジウム



現場：岩手県二戸市と青森県三戸郡田子町

先日、「第5回環境シンポジウム」に出席し、その内容について考える機会を頂いた。県境での不法投棄の件である。私も「近いところでもとんでもないことをする人がいるものだ。」と漠然とは知っていたが、その具

- ① 日本一のゴミの山 (総量87万㎡(東京ドーム約一杯分))
- ② 撤去費用の総額660億円
- ③ 撤去期間10年

と、量の多さと元に戻すのに莫大なお金と時間が掛る現実だ。しかも、投棄物の殆どは、この辺の物ではない。捨てるに当たっては、大変な事である。人の嫌がる物、汚い物は誰しも目をそむけたり蓋をしたくなるものであるが、人の迷惑になることはするべきではない。

品質フェレ

毎月燃料価格が上昇している。各業界(官公庁を含む)ともコスト削減に四苦八苦である。「まず安く」がとく目的が達成されたと思える。「いいものを安く作る」という考え方の足元がすくわれてしまふ。コストが優先されると品質が犠牲にされ、その循環が品質を下げ、それを招きはしないだろうか。気が付いたら日本国内の資産が二流品、三流品ばかりのようになっていた。いいものがないのだ。

編集後記

今年も残すところ後一ヶ月となりました。本年もご迷惑をおかけした点多数ありましたこととお詫び申し上げます。燃料の上昇が続き、来年もまだまだ厳しい年となるかと思いますが、そんな中でもフクタならではのサービスを心がけていきたいと思っております。皆さんで良い年を迎えられますことをお祈り申し上げます。ありがとうございました！